

2月例会 恩原高原 (1063.6m) スノーハイク

日時 2018 (平成30) 年2月27日 (火)

天候 晴れ

参加者 CL船越 SL西崎 佐々木順

桑野洋 小林陽 角原鶴 角南 小林宮 丹治 近藤浩 井上 森田 川島壽 水畑 永谷 岡野 (以上バス)

現地集合：川島弘 梶原 合計18名

行程 岡山駅西口 (7:00) ⇒ 恩原スキー場 (9:30) ⇒ 開会行事・レストハウス (10:00) ⇒ リフトトップ (10:15)  
⇒ 三国ヶ仙・記念撮影 (11:05-15) ⇒ 恩原高原・昼食 (12:00-12:30) ⇒ スキー場レストハウス着 (14:05)  
閉会行事後出発 (2:30) ⇒ 久米南道の駅経由岡山駅西口 (17:00)

概要 岡山駅西口をほど刻に出発、途中乗車の岡山及び県北組の人を合わせ18名となる。今回は一般道使用であったが、比較的順調に目的地の恩原スキー場駐車場に到着した。開会行事や準備体操、リフトの乗降方のレクチャーも受けて出発。リフトを降りた所でスノーシューやカンジキを履く。天候は良く、なだらかな上りを登っていると汗ばむ陽気だった。間もなく三国ヶ仙 (三等三角点) に到着する。三角点は頭5cmを残して雪に隠れているが、大山や蒜山を始め周囲の山々の雄姿をきれいに眺めることができた。ここで雪山を背景に記念撮影をし、尾根付近のなだらかな雪の斜面をゆっくり前進する。



スノーシュー履き方指導



白銀の尾根を登る



ギラガ仙をバックに記念撮影

目的の恩原高原に到着し昼食とする。相変わらず雲一つない晴天で見晴らしは良く、皆 思い思いに林の中 雪の上で昼食を広げるが、やはりじっとしていると冷えてくるので、早々に出発する。三国ヶ仙の少し手前を左折し、鉄塔を目標にして林道を歩き、スキー場の下の端に下りる。スキー場のゲレンデの所どころで雪が解けていたが、無事レストハウスに到着する。

閉会行事後、県北組と別れ岡山駅へ向かう。1日中晴天に恵まれ 気持ちの良い雪歩きだった。

県北組の2人には、スノーシューの借用で大変お世話になりました。

(会員のスノーシューが壊れたが応急処置して、帰路の途中から合流出来た。日頃使わない用具の事前点検が必要である・・・との教訓となった。)

(西崎 記)